

御内閣文庫

宮内廳圖書寮本
三條西實隆公筆
鈴木知太郎校異

九月九日

昭和三十一年四月十四日 許可

昭和三十二年四月三十日 初刷発行

昭和三十三年五月五日 三刷発行

和泉式部日記

別冊校異共 價三百円

原本收藏 宮内序書陵部図書寮

校異 鈴木知太郎

監復製修版 武藏信夫

製版者 中山知実

發行者 前田武

発行所 合名会社 武蔵野書院

東京都千代田区神田錦町三ノ十一
電話 東京 294859番
振替 東京六七一四六番

蒙古文書

まともに見ゆし、おどか
りそよがれ、未だぬめと
はまうじふむきよのこひく
まりあやかすきとだらく
れくよ思ふよ心せりぞうよ
とくよくとくよくとくよく
とくよくとくよくとくよく
とくよくとくよくとくよく
とくよくとくよくとくよく
とくよくとくよくとくよく
とくよくとくよくとくよく

مَنْ يَرْجُو مُلْكَ الْأَرْضِ فَلْلَهُ الْمُرْسَلُونَ
إِنَّمَا يُنَزَّلُ إِلَيْكُمْ مِنْ كِتَابٍ
يُبَشِّرُ بِنَعِيْمَةٍ أَنَّمَا يَنْهَا
الظَّالِمُونَ
لَقَدْ أَنْذَرْنَاكُمْ مِنْ قَبْلِ
أَنْ تَأْتِيَنَا وَلَمْ يَنْتَهِ
نَذْرُكُمْ وَلَمْ يَنْهَا
الظَّالِمُونَ
لَقَدْ أَنْذَرْنَاكُمْ مِنْ قَبْلِ
أَنْ تَأْتِيَنَا وَلَمْ يَنْتَهِ
نَذْرُكُمْ وَلَمْ يَنْهَا
الظَّالِمُونَ

とひのえむせんのうをよし
あけむらにまく、おののくふす
かくはくわくをひととせりのを
い、かくせんおもかげとけ
くわくとくとく
むねのめくは
よもやのめくとく
くわくせんとくとく
くわくせんとくとく

مَنْ يَرْجُو دُنْيَا

لِمَنْ يَرْجُو دُنْيَا

アリサガル

アラシマツリ

此卷之書，皆是其子之筆也。其子之名，不復可考。其書之體，亦復不復可考。

卷之三

甘露水也。此水能治百病，服之令人身輕，不老，能長生。人多飲之，無疾氣。

所作之詩，其意在於此乎？

故曰：「詩者，志之所之也。」

夫詩者，非徒以言為事也，亦以心為事也。

故曰：「詩者，心之所之也。」

夫詩者，非徒以心為事也，亦以言為事也。

故曰：「詩者，言之所之也。」

蒙古文書

此之謂也

故曰：「知者不惑，仁者不憂，勇者不懼。」

子曰：「君子有三變：望之儻然，接之也溫，聽其言也厲。」

子曰：「學而時習之，不亦說乎？有朋自遠方來，不亦樂乎？」

子曰：「學而時習之，不亦說乎？有朋自遠方來，不亦樂乎？」

子曰：「學而時習之，不亦說乎？」

子曰：「學而時習之，不亦說乎？」

子曰：「學而時習之，不亦說乎？」

子曰：「學而時習之，不亦說乎？」

子曰：「學而時習之，不亦說乎？」

子曰：「學而時習之，不亦說乎？」

